

を線引きっていうんだ。線引きは人口が多くて開発や建て替えが多い区域で行われるよ。

人が集まって住むところと、そうでないところのメリハリをつけているんだね。

他には場所によって建てられるものと建てられないものを決めている用途地域というルールがあるよ。さっきの例みたいに、住宅地の中に高層マンションや大きな工場が建ったら、住んでいる人たちは、生活しにくいと感じるかもしれないからね。

そのルールがあると、その地域がどんな地域かイメージできるし、隣に突然工場が建てびっくり！ということはなくなるわね。でも、一度決めたルールはずっと変わらないの？

みんなが住みやすいまちになるようにルールを変えることもあるよ。ルールを変える場合は都市マスタープランに書いておく必要があるんだよ。

まちづくりの方針・都市マスタープラン

都市マスタープランってなあに？

まちの20年後の姿をイメージしながら、10年間でどんなまちづくりをしていくかの方針を示したものだよ。

津市にも都市マスタープランはあるの？

もちろんあるよ。今がちょうど都市マスタープランの更新の時期で、平成30年から平成39



年までの新しい都市マスタープランを作っているところなんだ。

新しい都市マスタープランはどんな計画になるの？

これからは、人口減少と少子高齢化に対応した都市計画が必要になってくるんだよ。税収も減少するから、少なくなった税収で、今ある公共施設や道路、上下水道などを維持していかなければならないんだ。

じゃあ、市外の人たちを呼び込んで、どんどん人口を増やせばいいんじゃない？

確かにそれができれば理想的だよ。でも、人口減少は日本全国で起こっていることだから、今より人口を増やすのはとても難しいことなんだ。

都市計画で秩序ある住みやすいまちづくりを！

